

震災乗り越え卒業式

涙の中にも夢語る

本年度で閉校の下矢作小

陸前高田



東日本大震災により、被災した学校は避難所などに利用されて通常の行事が行えない状況にあるが、本年度で閉校することになった陸前高田市内立下矢作小学校(佐藤和也校長、児童46人)の修了式と卒業式が24日、地元旅館で行われた。式では、父母がすすり泣く中、7人の卒業生が将来の夢や中学校での抱負を元気に発表。いずれも被災した悲しみの中にあっても希望に満ちた内容で、出席した大人たちを感動させた。

式典は矢作温泉・鈴木旅館(鈴木繁治さん)で行われた。児童と声を掛け合いながら進められた。児童は「卒業生代表の村上麻香さんにお祝い品(国語辞典)を手渡した。また、6年間無欠席だった村上大悟君に佐藤校長から賞状が贈られ、全員で校歌を斉唱して同校最後の卒業式を終えた。

卒業式では、佐藤校長が6年生一人ひとりに証書を授与。卒業生は、中学校へ行った木旅館(鈴木繁治さん)からテニスコートに入り、仲間と声を掛け合いながら進められた。

卒業式では、佐藤校長が6年生一人ひとりに証書を授与。卒業生は、中学校へ行った木旅館(鈴木繁治さん)からテニスコートに入り、仲間と声を掛け合いながら進められた。

卒業式では、佐藤校長が6年生一人ひとりに証書を授与。卒業生は、中学校へ行った木旅館(鈴木繁治さん)からテニスコートに入り、仲間と声を掛け合いながら進められた。

ズラリ復興エール

全国各地から届く「言葉」

大船渡市

大船渡市役所1階のは、全国各地から寄せられる。16年前に阪神・淡路大震災で被害を受けた被災者に対するエールがズラリと並び、被災者の心に届くよう、被災者も足を止めて見入っている。



東日本大震災により、被災した市街地などには、各家庭で大切にされた生活用品が散らばっている。各地の避難所では、「拾い物」が届けられることも少なくない。こうした中、陸前高田市内で最も多くの被災者で暮らす第一中学校(真アルバム)で一時、同校の避難所本部

の姿に目を細めていた。佐藤校長は時折言葉を詰まらせた。「卒業式は本校最後の卒業式として体育館で行ったのですが、先生方の配慮で、津波で自宅が流出した生徒もいらした。おかげで、先生方も涙が止まらなかった。おかげで、先生方も涙が止まらなかった。おかげで、先生方も涙が止まらなかった。

食料求む、校庭に文字 横浜消防 吉浜中へ物資空輸

避難所にお風呂を 一関市大東町の大原公民館

せきエチケットを 避難所の感染症予防

きょうから受付開始 生活福祉資金の貸し付け

安否情報 伝言メセ

住田町役場の窓口業務

住田町役場の窓口業務

食料求む、校庭に文字 横浜消防 吉浜中へ物資空輸

避難所にお風呂を 一関市大東町の大原公民館

せきエチケットを 避難所の感染症予防

きょうから受付開始 生活福祉資金の貸し付け

安否情報 伝言メセ

住田町役場の窓口業務

住田町役場の窓口業務

住田町役場の窓口業務

食料求む、校庭に文字 横浜消防 吉浜中へ物資空輸

避難所にお風呂を 一関市大東町の大原公民館

せきエチケットを 避難所の感染症予防

きょうから受付開始 生活福祉資金の貸し付け

安否情報 伝言メセ

住田町役場の窓口業務

住田町役場の窓口業務

住田町役場の窓口業務

食料求む、校庭に文字 横浜消防 吉浜中へ物資空輸

避難所にお風呂を 一関市大東町の大原公民館

せきエチケットを 避難所の感染症予防

きょうから受付開始 生活福祉資金の貸し付け

安否情報 伝言メセ

住田町役場の窓口業務

住田町役場の窓口業務

住田町役場の窓口業務

食料求む、校庭に文字 横浜消防 吉浜中へ物資空輸

避難所にお風呂を 一関市大東町の大原公民館

せきエチケットを 避難所の感染症予防

きょうから受付開始 生活福祉資金の貸し付け

安否情報 伝言メセ

住田町役場の窓口業務

住田町役場の窓口業務

住田町役場の窓口業務